

選挙管理委員会事務局長目標（令和7年度組織目標）

● 選挙管理委員会事務局長 古沢 淳子（ふるさわ あつこ）



● 業務をもって貢献しているSDGsの主なゴール

16 平和と公正をすべての人に



● 選挙管理委員会事務局の仕事

選挙管理委員会は、公正かつ中立な立場で法令に基づき選挙事務を適正に執行管理するとともに、投票しやすい環境づくりの向上に努めています。また、選挙に対する関心を高め、積極的な投票参加の推進に加え、若年層に対する主権者教育、選挙時には投票に関する周知・啓発活動などを行っており、事務局はその職務を補助しています。

● 選挙管理委員会事務局の目標

所沢市明るい選挙推進協議会との連携により、違反のない選挙と投票行動の推進、若年層の投票率向上に向けた啓発活動に取り組むとともに、公正かつ円滑な選挙の執行管理とその準備を行ってまいります。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	選挙啓発の推進	若年層が選挙に関心を持ち、積極的な投票参加につながる啓発を行います。また、すべての有権者に対する選挙周知活動に取り組みます。	所沢市明るい選挙推進協議会と連携し、選挙への意識付けを図り、有権者となった以降も選挙に関心を持ち続けるよう周知、啓発活動を行います。	所沢市明るい選挙推進協議会と連携して、ところざわまつりにブースを設け選挙クイズを出題する等、若年層等に選挙への関心を促す啓発を実施しました。選挙時には、選挙に関する情報紙「選挙のおしらせ」の全戸配布やホームページへの掲載等、有権者に対して選挙の周知活動を行いました。防災無線による投票の呼び掛けを高校生に依頼し、若年層への参加型啓発に取り組みました。また、18歳の有権者にバースデーカードを送付し、投票を促すとともに、投票立会人への従事を案内し計66名が従事しました。
2	公正かつ円滑な選挙の執行管理とその準備	令和7年7月28日の任期満了に伴い参議院議員通常選挙が行われることから、選挙の適正な管理執行に向けて取り組みます。また、期日前投票所の2箇所増設を行い、計4箇所とします。	昨年度執行した選挙の実施結果を検証し、投票事務の改善・効率化を進めます。また、投票所の安定的運営のため、職員協力の体制の充実を図ります。	令和7年7月20日の任期満了に伴う参議院議員通常選挙、令和8年2月8日の解散による衆議院議員総選挙を、適正かつ公正に執行しました。選挙執行の際には、他課からの事務応援制度を活用し、職員体制を強化しました。また、期日前投票所を2箇所増設し、計4箇所としました。